

## 2019年度 ジュニアドクター育成塾

### 広島ものづくり革新的イノベーション未来科学者リーダー育成プログラム 募集要項

#### 1 趣旨

ものづくりをとおして児童・生徒がもつ数理・情報分野に対する興味・関心を飛躍させ、将来、人・社会の諸課題に果敢に挑戦し、21世紀に必要な人材、我が国のこれまでの科学技術の繁栄を継続させながら、その礎のもとに持続可能な社会を発展させていくことが出来るような革新的イノベーションを起こす傑出したリーダー人材及び革新的イノベーションを起こす人を支える傑出した人材を育成することを目的とする。また、児童・生徒を個々人に切り分けて個別に指導するのではなく、希望するラボに所属させグループとして能動的に活動させることで、多様な能力をもつ児童・生徒が互いに認め合い、一人ひとりの特性を活かした有機的かつ機能的な相互関係を築く力を育成する。

#### 2 ねらい（テーマ）

現代的な課題を見つけ出し、解決する力を養う。そのために

1. グループで協働しながら活動します。
2. ものづくりをとおして、多様な情報を多角的に見つめ、課題解決に導く力を養います。
3. みんなの知恵と力を合わせて、「ひとりではできなかった」を「みんなでできた！」に変えてみよう！

#### 3 実施主体

○広島大学 高大接続・入学センター

#### 4 事業概要

○実施プログラム：プレ教育ステージを受講し、選抜を経てファーストステージ、更にセカンドステージを実施

○実施期間

- ・プレ教育ステージ 2019年7月 ～ 2019年9月
- ・ファーストステージ 2019年9月 ～ 2020年8月（予定）
- ・セカンドステージ 2020年9月 ～ 2021年8月（予定）

○実施場所：広島大学（主として東広島キャンパス（東広島市）及び東千田キャンパス（広島市中区）

○費用：無料（学習に係る個人負担はありません。ただし、実施場所までの交通費等は原則として各自負担となります。）

○保険：受講に際して傷害保険に加入して頂きますが、保険料は本学が負担します。

#### 5 対象者

○広島県内外の小学校に在学する5・6年生又は中学校に在学する1年生  
(中学校2・3年生から受講希望があった場合は、9の問い合わせ先までご連絡願います。)

#### 6 応募方法

○4名から5名を1グループとして応募してください。なお、個人で応募することも可能です。その場合は、本学でグループを編成した上、活動に参加していただきます。

○参加を希望する児童・生徒は、様式1の参加申込書及び保護者同意書を記入し、所属の学校や学会に提出してください。

〈ご担当の先生へ〉

○生徒から提出された参加申込書は学校又は学会等の単位で取りまとめのうえ、様式2をメールにて下記9の問い合わせ先までご送付ください。なお、様式1については郵送での提出をお願いいたします。

## 7 応募期間

2019年6月12日（水）から7月12日（金）まで

## 8 事業内容

### ○プレ教育ステージ（12グループ 60名程度）

受講者をグループ分け（4名から5名／1グループ）し、以下のセミナー等を受講する。

第1回 7月27日（土） 13:00から17:00	会場：広島大学 東広島キャンパス（東広島市）
オリエンテーション	講師：川田和男
ひろだい科学体験ツアー （総合博物館、両生類研究センター等を 講師が案内・解説）	講師：清水則雄
第2回 8月4日（日） 13:00から17:00	会場：広島大学 東千田キャンパス（広島市）
おもしろものづくり ーよく飛ぶ紙飛行機を作ろうー	講師：鈴木裕之
ものづくり研究で大切なこと <研究倫理セミナー>	
第3回 8月18日（日） 13:00から17:00	会場：広島大学 東千田キャンパス（広島市）
おもしろプログラミング ーぶつからない車の動きを作ろうー	講師：川田和男
情報を使ううえで大切なこと <情報検索セミナー>	講師：長松正康

※プレ教育ステージからファーストステージへの選抜は、以下の課題レポートにより評価します。

1. プレ教育プログラムの課題レポート、2. 志望理由、3. 研究テーマ要旨（企画書）

### ○ファーストステージ（8グループ 40名程度）

- ・リーダーシップセミナー
- ・アクティブラーニングを取り入れたものづくり演習
- ・デジタルものづくり演習
- ・企業によるセミナー
- ・社会課題の発見を促すことを目的とした見学会
- ・配属ラボでの課題研究と発表会

※ファーストステージからセカンドステージへの選抜は、以下の課題レポートにより評価する予定です。

1. 課題研究発表会、2. ファーストステージで受講したセミナー等のレポート

※ファーストステージを実施するにあたり、受講生が所属する小中学校のご担当の先生から、指導に関するご助言や受講生評価をお願いすることを検討しております。

### ○セカンドステージ（4グループ 20名程度）

- ・制御系設計（モデルベース開発等）セミナー
- ・データから現象をモデル化する演習
- ・課題研究（ファーストステージから継続）
- ・科学技術系コンテスト・大会への参加

※セカンドステージにおいても、受講生が所属する小中学校のご担当の先生から指導に関するご助言や受講生評価をお願いすることを検討しております。

## 9 問い合わせ先

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 教育室教育部入試グループ 担当：中村

TEL：082-424-6172 Mail：[nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp)